

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

ユニプレスモールド 株式会社 広島工場

(2) 事業所の所在地

東広島市高屋台1-11-40

(3) 業種

自動車部分品・付属品製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成 30年度を基準年度とし、平成 31年度から令和 3年度までの3年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))									
		上段：見込量 (b)	下段：削減率 (c)	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー起源CO ₂			0.0	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
非エネルギー起源CO ₂			0.0	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
メタン			0.0	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
一酸化二窒素			0.0	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
その他温室効果ガス			0.0	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
温室効果ガス実排出量総計			0.0	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
温室効果ガスみなし排出量													
実績に対する自己評価													

※ 削減率 (c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産ストローク

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))									
		上段：目標 (b)	下段：削減率 (c)	令和	1年度	令和	2年度	令和	3年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー起源CO ₂	0.000415	令和3年度	0.000402	令和	1年度	令和	2年度	令和	3年度	平成	年度	平成	年度
非エネルギー起源CO ₂			0.0	令和	1年度	令和	2年度	令和	3年度	平成	年度	平成	年度
メタン			0.0	令和	1年度	令和	2年度	令和	3年度	平成	年度	平成	年度
一酸化二窒素			0.0	令和	1年度	令和	2年度	令和	3年度	平成	年度	平成	年度
その他温室効果ガス			0.0	令和	1年度	令和	2年度	令和	3年度	平成	年度	平成	年度
温室効果ガス排出量総計			0.0	令和	1年度	令和	2年度	令和	3年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	1,992	令和3年度	1,933	令和	1年度	令和	2年度	令和	3年度	平成	年度	平成	年度
実績に対する自己評価	2020年3月よりコロナ感染拡大に伴い操業減少の為、評価に値しない												

※ 削減率 (c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	前年度同様内容です	前年度同様内容です
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。